

Cisco Meraki セキュリティアプライアンス

MX64 / MX64W / MX65 / MX65W

つなぎかたガイド

STEP 1

同梱物を確認しよう

STEP 2

接続して、電源を入れよう

STEP 3

アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

STEP 4

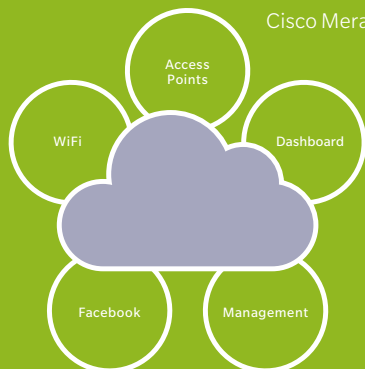
基本設定を行おう

STEP 5

ファイアウォールの設定を行おう

TIPS

Cisco Meraki MX がクラウドとうまく接続できないとき



STEP 1

同梱物を確認しよう

Cisco Meraki MX のパッケージには、次のものが同梱されています。
不足などないか、確認しましょう。

MX64 / MX64W / MX65 / MX65W の同梱物 ……………

- ① Cisco Meraki MX セキュリティアプライアンス本体 1 台
- ② LAN ケーブル (カテゴリ 5) 2 本
- ③ AC アダプター 1 個
- ④ 電源ケーブル 1 本^{*}
- ⑤ 壁面用ネジ、壁面用ネジアンカー 各 2 個

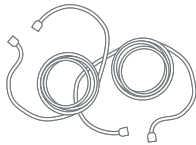
※MX パッケージ購入時に電源ケーブルも別途購入いただく必要がございます。

①

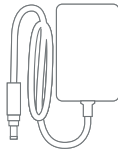
MX64/MX64W/MX65/MX65W



②



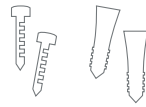
③



④



⑤



STEP 2

接続して、電源を入れよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

①

Cisco Meraki MX に AC アダプターを接続し、起動させます。

※MX64W/MX65W（ワイヤレスモデル）では、起動する前に付属のアンテナをバックパネルに取り付けます。



②

LAN ケーブルを用いて、設定用パソコン（ノート PC など）と Cisco Meraki MX の LAN ポートを接続します。



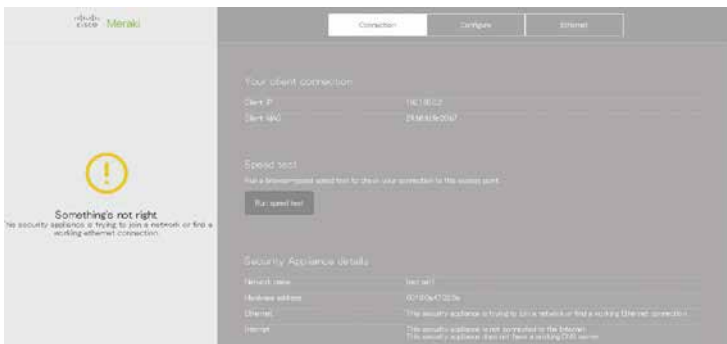
カチッと音がするまで差し込みます。

③

パソコン上の Web ブラウザを起動し、アドレス欄に「<http://setup.meraki.com>」と入力して、Cisco Meraki MX へアクセスします。

④

アクセスすると以下の画面が表示されるので、【Configure】をクリックします。



STEP 2

接続して、電源を入れよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

⑤

右の認証プロンプト画面が表示されます。

【ユーザー名】欄に Cisco Meraki MX のシリアル番号 (「Qxxxx-xxxx-xxxx」形式) を入力します。

【パスワード】は入力不要です。

【ユーザー名】欄を入力したら、【ログイン】ボタンをクリックします。

認証が必要

http://setup.meraki.com/90 サーバーでは、ユーザー名とパスワードが必要です。サーバーからのメッセージ: Meraki Manual Configuration. The default login is the serial number (e.g. Qxxxx-xxxx-xxxx), with no password.

● ユーザー名

● パスワード

ログイン キャンセル

⑥

【Uplink Configuration】の各項目を設定します。

	MX64/MX64W	MX65/MX65W
A	<p>Uplink configuration</p> <p>Configure the uplink/Internet connection on this security appliance.</p> <p>Internet</p> <p>VLAN tagging: Don't use VLAN tagging</p> <p>Connection type: Direct</p> <p>IP assignment: DHCP</p>	<p>Uplink configuration</p> <p>Configure the uplink/Internet connection on this security appliance.</p> <p>Internet</p> <p>VLAN tagging: Don't use VLAN tagging</p> <p>Connection type: Direct</p> <p>IP assignment: DHCP</p>
B	<p>Port 4</p> <p>Role: LAN</p>	<p>Port 4</p> <p>VLAN tagging: Don't use VLAN tagging</p> <p>Connection type: Direct</p> <p>IP assignment: DHCP</p>
C	<p>Web proxy</p> <p>HTTP will be used for the device to communicate with the Cloud.</p> <p>Use a proxy?: No</p>	<p>Web proxy</p> <p>HTTP will be used for the device to communicate with the Cloud.</p> <p>Use a proxy?: No</p>

STEP 2

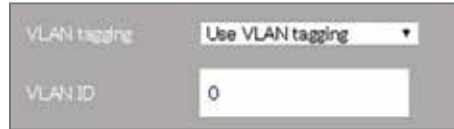
接続して、電源を入れよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

A 【Internet】(MX64/MX64W) 【Internet 1】(MX65/MX65W)の設定

【VLAN tagging】

VLAN タグを入れる場合は
【Use VLAN tagging】を選択し、
【VLAN ID】を入力します。



【Connection type】

【PPPoE】または
それ以外（【Direct】）を選択します。



【Connection Type】が【PPPoE】の場合

▶ 【Authentication】

認証の有無


▶ 【Use authentication】の場合

【Username】(ID)

【Password】

【IP assignment】

【Static】または【Dynamic】



【Connection Type】が【Direct】の場合

▶ 【IP assignment】

【DHCP】または、【Static】(静的)

▶ 【Static】の場合以下を設定します


【Address】: IP アドレス

【Netmask】

【Gateway】

【DNS server 1】

【DNS server 2】(任意)



STEP 2

接続して、電源を入れよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

B 【Port4】(MX64/MX64W) 【Internet 2】(MX65/MX65W)の設定

【Role】(MX64/MX64W)のみ

Port 4 を

▶ インターネットポート（冗長回線）

▶ LAN ポート（ローカル）

のどちらで使用するかを選択します。

インターネットポートとして使用する場合は、P4[A] で設定してきた項目をもう 1 回線についても設定します。

MX65/MX65W の Internet2 については、インターネットポート専用ポートですので、【Role】の設定はありません。2 回線目を設定する場合は P4[A] と同様に設定します。

Port 4	
Role	Internet ▼
VLAN tagging	Don't use VLAN tagging ▼
Connection Type	PPPoE ▼
Authentication	Use authentication ▼
Username	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>
IP assignment	Static ▼
Address	0.0.0.0

C 【Web proxy】の設定

※Web プロキシを使わないとインターネットにアクセスできない環境の場合、こちらの設定をします。この設定により、Cisco Meraki MX と Meraki クラウドの通信が可能となります。

【Use a proxy?】

使用する場合は【Yes】を選択し、以下も確認します。

【Hostname or IP】（プロキシサーバーのホスト名または IP アドレス）

【Port】（プロキシサーバーのポート）

【Authentication】（プロキシサーバーの認証の有無）

▶ 【Use authentication】（認証有）を選択した場合は以下も設定します

【Username】

【Password】

Web proxy	
Use proxy?	<input checked="" type="checkbox"/>
Hostname or IP	0.0.0.0
Port	8080
Authentication	Use authentication ▼
Username	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>

STEP 2

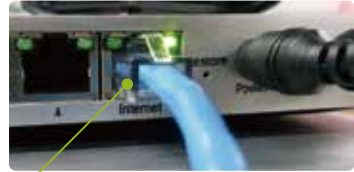
接続して、電源を入れよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

⑦

Cisco Meraki MX の Internet ポートと
ブロードバンドモデム（CATV モデム、
ONU など）の LAN ポートなどを LAN
ケーブルを用いて接続します。

カチッと音がするまで差し込みます。



⑧

Cisco Meraki MX の Power ランプが
【Ready】状態になるまで待ちます。

橙（電源 ON、クラウドに未接続）
→さまざまな色に交互に点灯（クラウドに接続中）
→白（クラウド接続済み=【Ready】）



STEP 3

アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

- ①
パソコンを起動します。
- ②
Web ブラウザを起動し、アドレス欄に次のURL を入力して、ページにアクセスします。
https://account.meraki.com/secure/login/dashboard_login

- ③
アクセスすると右の画面が表示されるので、
【Create an account】 をクリックします。

Dashboard Login

Email

Password

Stay logged in

[Forgot my password](#) [Create an account](#)

- ④
アカウントを作成します。

メールアドレスを入力します。

自分の名前を入力します。(アルファベット)

ログインするときに必要な
パスワードを入力します。

上記と同じパスワードを入力します。

自分の会社名を入力します。

Create a new Meraki Dashboard account

Email Available

Full Name

Password

Confirm password

Company

Address

Region is

Enter the words above:
Get another CAPTCHA
help

上に画像で表示されている数字を入力します。

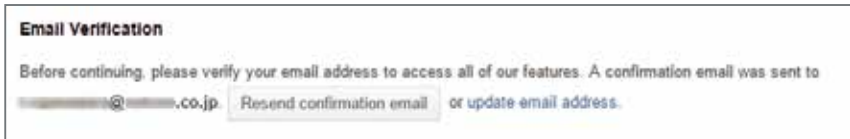
すべて入力できたら、クリックします。

STEP 3

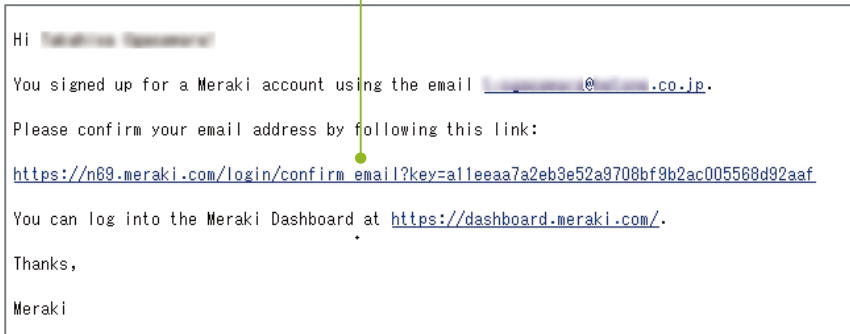
アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

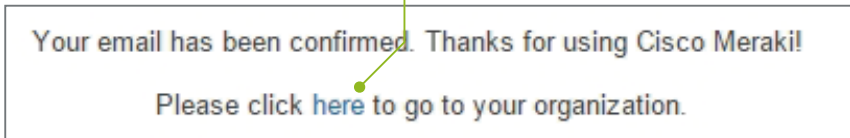
- ⑤
クリックすると以下の画面になります。
先ほど登録したメールアドレスにメールが送られているので、メールを確認しましょう。



- ⑥
送られてきたメールに記されている URL をクリックします。



- ⑦
クリックすると以下の画面に移ります。[here] をクリックします。



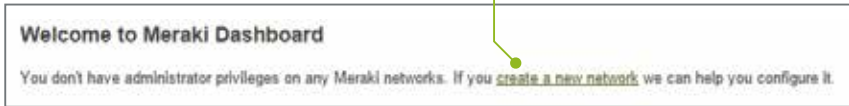
STEP 3

アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

⑧

以下の画面が表示されるので、**[create a new network]** をクリックします。



⑨

続いて、以下のページが表示されます。必要な項目を入力しましょう。

任意のネットワークの
名前を入力します。

Security appliance を
選択します。

登録する機器の
シリアル番号を入力します。

シリアル番号を入力後、
クリックします。

Create network

Name:

Network type:
 Wireless
 Security appliance
 Switch
 Combined hardware
 MDM
 VM excollimator

Devices: Add devices from your organization's inventory or add them using their serialorder number

You currently have no devices in your inventory.
Enter one or more serial/order numbers (one per line) [What can I do if these numbers?](#)

STEP 3

アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

⑩

シリアル番号を入力後、**[Claim]** ボタンをクリックすると対象機器が追加されます。追加されたことを確認したら、**[Create network]** ボタンをクリックします。

Organization

Help

Create network

Name:

Network type:

- Wireless
- Security appliance
- Switch
- Combined hardware
- MDM
- VM concentrator

Devices: Add devices from your organization's inventory or add them using their serial/order number.
If multiple security appliances are selected, a separate network will be created for each. The networks will be given the name specified above with a number appended. e.g. "New network - 1", "New network - 2", "New network - 3".

<input checked="" type="checkbox"/>	MAC address	Serial number	Model	Claimed on	Order number	Country
<input checked="" type="checkbox"/>	98:10:aa:3a:3a:3a	922898-85042-48910	MX54W	5/18/2015 3:17 PM		JP

ライセンスを登録します。お手元にライセンスキー（12ケタ）をご用意ください。

①

Organization>License Infoをクリック



②

Add another licenseをクリック



STEP 3

アカウントを作り、Web ページにアクセスしよう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

③

Operation [License more device]の選択

※「Renew my Dashboard license」は
ライセンス更新時に利用します。



④

License key xxxx xxxx xxxx (12ケタ)の入力

⑤

Add Licenseのクリック

⑥

License History にライセンスが登録されます

Key	Start date	Created at *	Type	Edition	Device	License Term
XXXX-XXXX-XXXX	06/12/2018	06/12/2018 11:18PM	Addressless	Enterprise	1 Wireless AP	5 years

※上記はMRシリーズのライセンス登録例。

⑪

画面左側【Security appliance】をクリックし、【Monitor】のところにある【Appliance status】をクリックします。



⑫

先ほど入力したシリアル番号に紐づいている機器の Status が緑になっており、Status 欄にプロバイダから払い出された IP アドレス情報などが表示されていることを確認します。



※赤の場合は数分後、ブラウザの更新マークを押し、緑になることを確認します。

STEP 4

基本設定を行おう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

①

画面左側【Security appliance】をクリックし、【Configure】のところにある【Addressing & VLANs】をクリックします。



②

【Network wide】の【Mode】で、【Network Address Translation (NAT)】が選択されていることを確認します。

➤ Cisco Meraki MX 自身からクライアント端末へ DHCP を払い出す設定です。

※Cisco Meraki MX 上位に DHCP サーバーなどが配置されている場合は、【Passthrough or VPN concentrator】を選択し、Cisco Meraki MX の DHCP サーバー機能を有効にせず、パススルーモードで動作させることも可能です。

【Disable: use a single LAN】で OK です。

※複数のVLANを設定したい場合は、【enable】を選択してください。

1個以上【Subnet】が割り振られていることを確認してください。

※当該行をクリックして【Subnet】、【MX IP】を任意のセグメント/アドレスに変更することが可能です。



設定変更した場合は、画面一番下の【Save Changes】ボタンをクリックして変更を反映してください。これで、最低限の設定は完了です。通常のルータとして使用可能となります。

Save Changes or cancel

(Please allow 1-2 minutes for changes to take effect.)

STEP 4

基本設定を行おう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

③

DHCPは初期設定で有効になっています。画面左側【Security appliance】をクリックし、【Configure】のところにある【DHCP】をクリックします。



④

【Client addressing】に【Run a DHCP server】が設定されていることを確認してください。



⑤

クラウド上（Web画面）からの設定保存後、手元のCisco Meraki MXへ設定が反映されるまで1～2分ほどかかる場合があります（クラウドとの接続断の際は反映されないのをご注意ください）。

【Security appliance】→
【Monitor】→
【Appliance status】画面で
【Configuration Status】が
【Up to date】になっていれば
Web GUIで設定保存した項目
はすべてCisco Meraki MX
へ反映されています。



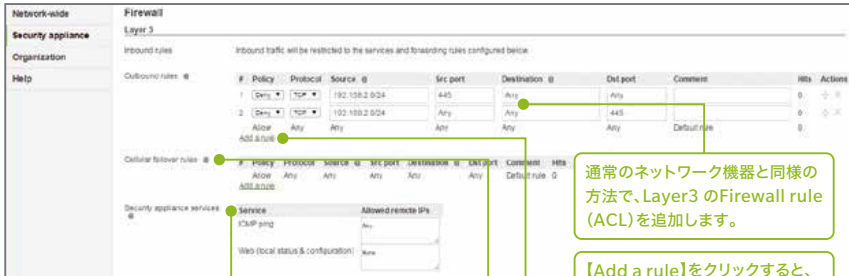
STEP 5

ファイアウォールの設定を行おう

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

①
画面左側【Security appliance】をクリックし、【Configure】 のところにある【Firewall】をクリックします。

②
Firewall の設定を行います。



通常のネットワーク機器と同様の方法で、Layer3 のFirewall rule (ACL) を追加します。

【Add a rule】をクリックすると、デフォルト設定である【Allow Any Any...】の上に行を挿入します。

【Cellular failover rules】は設定不要です。
(設定しても当該インターフェースがないため、適用されません)

ICMP Ping

インターネット側からの Ping への応答可否を設定します。入力可能値は【None】、【Any】(すべて)、または応答するアドレス / アドレス範囲 (221.218.254.0/24 など) です。

Web local status & configuration

インターネット側から Cisco Meraki MX のローカル管理ページへのアクセス制御を設定します。設定値は ICMP Ping と同様です。

SNMP (SNMP 設定時のみ)

インターネット側からの SNMP ポーリングに対する応答可否を設定します。設定値は ICMP Ping と同様です。

制限するカテゴリ、サービス名をドロップダウンリストから選択します。特定の国への通信制限も可能です。



クリックして Layer7 の Firewall rule を追加します。

それぞれの項目の【Add ...】をクリックして、【Port forwarding】、【1:1 NAT】、【1:Many NAT】(PAT)、【Bourour forwarding】(VLAN 間) の設定を適宜実施してください。



最後に【Save Changes】をクリックして設定を保存します。

Cisco Meraki MXがクラウドとうまく接続できないとき

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

- ①
画面左側【Security appliance】をクリックし、【Monitor】のところにある【Appliance status】をクリックします。

Cisco Meraki MX がMeraki クラウドと接続できているか確認してください。ステータスアイコンが緑以外の場合は、何らかの通信障害により、Cisco Meraki MX がMeraki クラウドと接続できていません。



- ②
確認ポイント

- (1) ▶ ローカル管理画面上のインターネット接続設定
- (2) ▶ Firewall Info で提示されているポートの設定

- ③
確認方法

- (1) ▶ ローカル管理画面上のインターネット接続設定

ローカル管理画面に接続し、設定内容を再確認します。

「http://setup.meraki.com」と入力してCisco Meraki MX へアクセスし、

【Configure】をクリックします。

プロバイダなどから提示された情報(ID、パスワードなど)と比較し、項目が正しく設定されているか再確認してください。

※項目の詳細は4～5ページを参照ください。



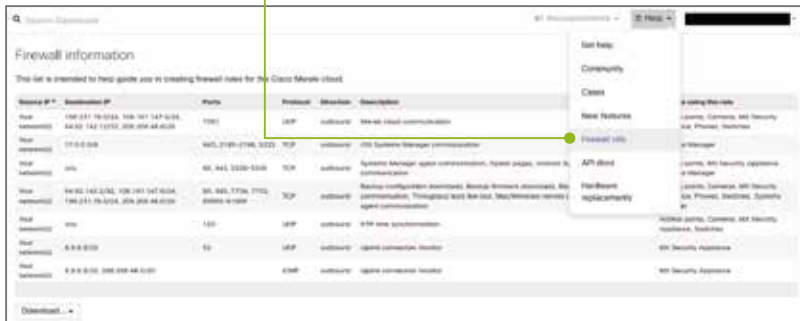
Cisco Meraki MXがクラウドとうまく接続できないとき

実際にパソコンで表示される画面は、予告なく変更されることがあります。

(2) ▶ Firewall info で提示されているポートの設定

もしCisco Meraki MX の外側に別製品のファイアウォールやスイッチ、ルータなどが設置してあり、通信を制御している場合は、以下のとおりCisco Meraki MX がMeraki クラウドとの通信に必要なポートを閉じていないか確認してください。

画面左側【Help】の **Firewall info** をクリックします。



Outbound のみの表記となっていますが、上位の機器がステートフルなアクセスリスト制限設定が不可の場合は、Inbound も指定の IP、ポートを開く必要があります。

※もし、Web proxy のみ対応している環境であれば、上記の設定は入れなくても、ローカル管理画面より Web proxy の設定を行うことで通信可能となります。



ネットワンパートナーズ株式会社
www.netone-pa.co.jp

本 社

〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー
TEL 03-6256-0700(代表)

西日本営業部

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー
TEL 06-6105-0356(代表)



[Facebook] <https://www.facebook.com/NetOnePartners>

>>> 島崎久子の耳寄り情報局 動画配信中 …… <http://www.netone-pa.co.jp/videos/>

>>> NOPエンジニア blog 公開中 …… <https://www.netone-pa.co.jp/blog/>

記載内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
掲載している商品名、システム名、名称は、各社の商標、または登録商標です。